



空き家問題について ～地震の観点から調べる～

上田染谷丘高等学校

1年 宮川恵実

テーマ設定の理由

街を散歩していると趣のある古い家がよく目立つ。空き家も多く見かける。



自然災害が多く発生しやすい今の時代このままでは家が崩れてしまうのではないか。

関連するSDGsの番号

11 住み続けられる
まちづくりを



15 陸の豊かさも
守ろう



今の現状

空き家件数

全国 848万9000戸

長野県 19万7300戸 全国3位

上田市 1万3060戸

(2018年時点)

今の現状

地震による問題

1980年以前の建物、空き家の7割が耐震基準がない
(2015年 日経新聞国土交通省より)



現在の耐震基準を満たしていない

今の現状

▶ 耐震基準とは

地震の揺れに対して、建物が倒壊・崩壊せずに耐えられる性能

1950年～1981年 震度5強程度の揺れに対し、家屋が倒壊・崩壊しない

1981年～ 震度6強～7程度の揺れに対し、家屋が倒壊・崩壊しない

今の現状

地震による問題

1980年以前の建物、空き家の7割が耐震基準がない
(2015年 日経新聞国土交通省より)

- ▶ 基礎や柱・壁・天井などを支える重要な構造の強度が弱い
倒壊により、近隣住民の家屋が損傷する、通りすがりの人がけがをしてしまう可能性

空き家問題に対する提案

- ▶ 空き家の管理を依頼する

- ⇒ 月々100円から管理をしてくれる企業がある

- ▶ リノベーションをして住む、貸し出す

- ⇒ リフォームよりも値段はかかるが、元の家よりも価値が上がる

貸し出すことによる住居不足の解消

都会から地方への移住を促す

- ▶ 取り壊し、新しい家を立てる

- ▶ 土地を売る

上田市の取り組み

▶ 解体

補助金制度 限度額50万 直接かかる費用の二分の一

▶ 売る、買う

信州うえだ空き家バンク

▶ 管理

管理サービス ふるさと納税の返礼品として空き家の管理代行

実際に取り組みたいこと・まとめ

- ▶ 空き家利用例を調べる
- ▶ 空き家利用のメリット・デメリットを調べる
- ▶ 管理を他の人に依頼する
- ▶ リノベーション・リフォームをし、住むまたは貸出をする

参考

https://akiya-kanri.biz/column/id_130234/

<https://nlab.itmedia.co.jp>

<https://www.city.ueda.nagano.jp/soshiki/akiya/p/research/articles/349708/>

https://www.homes.co.jp/cont/reform/reform_00105/